

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-508125 (P2005-508125A)

【公表日】平成 17 年 3 月 24 日 (2005.3.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-012

【出願番号】特願 2003-541259 (P2003-541259)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

B 4 1 J 3/00 B

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 6 日 (2005.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

6 色出力の出力プリンターで複写画像を印刷する方法であって、該複写画像が、ターゲットカラーデバイスから得られるようなターゲット画像に分光的かつ測色的に一致し、該ターゲットカラーデバイスと該出力プリンターとが異なり、

(1) 該 6 色出力プリンターの出力の分光測定に基づいて該 6 色出力プリンターの 6 色分光プリンターモデルを構築する工程と、

(2) 該ターゲットカラーデバイスの出力の分光測定に基づいて該ターゲットカラーデバイスの色スペクトルを取得する工程と、

(3) 該ターゲットカラーデバイスの色スペクトルを該出力プリンターの分光モデルにフィッティングする工程と、

(4) 該フィッティング工程に基づいて該ターゲットカラーデバイスを該出力プリンターにマッピングする工程と、

(5) 該マッピング工程に基づいて該出力プリンターで第 2 の画像を印刷する工程と、を含むことを特徴とする方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 7】

3 つのいずれの場合においても、結果は、非常に良好であると考えられる 1 未満の条件等色指数を有することを示している。

以下に、本発明の好ましい態様を示す。

1. 6 色出力の出力プリンターで複写画像を印刷する方法であって、該複写画像が、ターゲットカラーデバイスから得られるようなターゲット画像に分光的かつ測色的に一致し

、該ターゲットカラーデバイスと該出力プリンターとが異なり、

(1) 該 6 色出力プリンターの出力の分光測定に基づいて該 6 色出力プリンターの 6 色分光プリンターモデルを構築する工程と、

(2) 該ターゲットカラーデバイスの出力の分光測定に基づいて該ターゲットカラーデバイスの色スペクトルを取得する工程と、

(3) 該ターゲットカラーデバイスの色スペクトルを該出力プリンターの分光モデルにフィッティングする工程と、

(4) 該フィッティング工程に基づいて該ターゲットカラーデバイスを該出力プリンターにマッピングする工程と、

(5) 該マッピング工程に基づいて該出力プリンターで第 2 の画像を印刷する工程と、を含むことを特徴とする方法。

2 . 前記ターゲットカラーデバイスがカラープリンターであることを特徴とする 1 . に記載の方法。

3 . 前記ターゲットカラーデバイスがロータリースクリーンプリンターであることを特徴とする 1 . に記載の方法。

4 . 前記出力プリンターがインクジェットプリンターであることを特徴とする 1 . に記載の方法。

5 . 前記出力プリンターがインクジェットプリンターであることを特徴とする 3 . に記載の方法。

6 . 前記 6 色分光プリンターモデルが、ユール・ニールセン修正分光ノイゲバウアー式を用いて構築されることを特徴とする 1 . から 5 . のいずれか 1 項に記載の方法。